

2020年3月18日

京都府知事 西脇隆俊 様

京都府保険医協会
理事長 鈴木 卓

緊急物資等の配布体制についての緊急要請

貴職の日頃のご活躍に敬意を表します。

私たち京都府保険医協会は、府内の開業医を中心とする2300人余の医師団体で、府民・国民医療の向上のために様々な活動を進めています。

さて、新型コロナウイルス感染症対策では府職員一丸となって取り組んでいただいていることに深謝いたします。このなかで、医療機関におけるマスク不足の問題でも素早い対応で配布いただき重ねてお礼を申し上げます。

ただ、配布にあたって、医師会など関係団体を通じた関連施設への配布では、当該団体の非会員が考慮されていません。この難局にあたって第一線で医療を担当する医療機関を、特定の団体に加入していないことをもって対象から除外することがあってはならないと考えます。本来は保健所が管轄すべきことではないでしょうか。

こうした対応は今回の件に限ったことではなく、直近では昨年10連休の休日体制への参加申請についても漏れのないように要請してきたところです。

弊社としては、一つでも多くの医療機関が地域の医師会に加入して地域医療を担っていただくことは肝要とは考えますが、何らかの事情で加入できない方も含めて京都府及び保健所として全医療機関をフォローしていただきたいと存じます。そのための体制の構築を一刻も早く望むものです。

つきましては、貴職に対し下記の事項を要請します。

記

【要請項目】

1. 緊急物資の配布などは特定の団体にもみよ依拠した体制ではなく、全ての医療機関にいきわたるような体制を早急に構築すること
2. 当面は、保健所もしくは市町村の窓口に申し出れば、当該団体の非会員にも確実に配布されるよう手配すること

以上